※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和４年度　芸術(音楽)科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	音楽Ⅰ　Tutti プラス（教育出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽を「歌う」「聴く」「演奏する」「作る」４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・仲間との関わりの中で、協力性、コミュニケーション、考える力を身に付け、心が豊かになることを期待しています。

２　学習の到達目標

（１）　音楽の幅広い活動を通して、音楽文化についての理解を深めるとともに、音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。
（２）　音楽表現を創意工夫するために考える力や創造する力を身に付け、音楽の良さを味わって聴く鑑賞の能力を伸ばす。
（３）　主体的に学習に取り組む態度や、音楽の幅広い活動を通して協働する力を身に付け、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに感性を高める

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	楽曲の文化・歴史的背景や音楽の構造と曲想との関わり及びその多様性について理解している。 音楽表現を創意工夫したり自分の表現意図を音楽で表現するために必要な技能を身に付けている。	音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながらどのように表すか表現意図を持っている。 自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いている。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていこうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	音の響きを感じよう	【歌唱】 校歌 日本の歌・世界の歌	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	演奏の聴取	観察
		【器楽】 ギター	a:楽器の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付けている。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	演奏の聴取	観察
		【創作】 ボディーパーカッション	a：リズム、速度、強弱、音色、テクスチュアなどを知覚し、雰囲気を感受しながら、表現するために必要な技能を身に付けている。 b：自由な発想を持ちながら、どのように表すか表現意図を持っている。 c:カップやボディーを使って音色づくりや奏法の工夫、視覚的なアプローチに関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	演奏の聴取	観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	アンサンブルで心を通わせよう	【器楽】 箏	a:楽器の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付けている。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	演奏の聴取	観察
		【歌唱】 校歌 日本の歌・世界の歌 二部合唱	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	演奏の聴取	観察
		【鑑賞】 ベートーヴェンの世界	b:オーケストラの音色が創り出す表現上の効果を知覚、感受し、楽曲が作られた時代背景とその作曲家についての理解を深め、それらの価値を考え、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 c:クラシック音楽に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。		ワークシート	観察

※令和４年度以降入学生用

３学期	音楽のメッセージを探る	【器楽】 ギター	a:ＴＡＢ譜に慣れ、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:リズム、ハーモニーなど音楽を形づくっている要素を知覚し、特質や雰囲気を感受しながらどのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:ギターの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	演奏の聴取	観察 ワークシート
		【鑑賞】 日本の楽器と世界の楽器	a:楽器の音色や表現上の効果との関わりを知覚、感受し、文化的歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 c:日本の楽器や諸民族の楽器の比較を通して、音楽表現や音楽文化の関連性・共通性を考えることに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。	ワークシート		観察
		【歌唱】 校歌 日本の歌･世界の歌	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察	演奏の聴取	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度